

「益田の医療体制に関する学習会(第1回)」を開催しました！

9月27日(金)に市立保健センター大ホールで、益田の医療を守る市民の会主催の「益田の医療体制に関する学習会」が開催され、市民など22名が参加しました。今回は「外来医療、地域・へき地医療」をテーマに、参加者は益田市では外来医師数が少ないことに加え、開業医が高齢化し閉院も相次いでいるなど、医師確保が厳しい状況にあることを学びました。

益田の医療を守る市民の会では、奇数月の第4金曜日に「益田の医療体制に関する学習会」を開催しています！
開催日時や場所、各回のテーマなど詳しくは市ホームページでご確認ください。

市ホームページ

「益田の医療を守る市民の会」▶



島根大学医学部学生と市長との意見交換会を開催しました！



10月22日(火)に出雲市内で、益田市出身の島根大学医学部学生と市長との意見交換会を開催しました。この意見交換会は、平成22年度からコロナ禍を除き毎年開催しています。

当日は、医学生と先輩医師、島根大学医学部教授、しまね地域医療支援センター事務局次長、市長および市職員、あわせて9名が参加しました。

医学生からは、勉強に熱心に取り組んでいることや学生生活の話聞くことができました。また、先輩医師から激励の言葉もあり、医学生たちにとって有意義な意見交換会となったようでした。

明治安田生命保険相互会社から温かいご支援をいただきました！

益田市と包括連携協定を締結している明治安田生命保険相互会社から、7月31日(火)に電話音声明瞭器「サウンドアーチ」を寄贈いただきました。

「サウンドアーチ」とは、同社の職員が発案した電話音声明瞭器で、話し手側の電話機に取り付けることで、電話の音声を明瞭化して聞き取りやすくする機器です。製品の名称には「聴こえに悩みを持っている方の”声の架け橋”」となり、豊かな生活をサポートしたい」という発案者の想いが込められています。

寄贈いただいた「サウンドアーチ」は、聴こえに悩む方とのスムーズなコミュニケーションが期待できることから、高齢者福祉課の電話機1台に接続し、活用させていただきます。



“声の架け橋” サウンドアーチ



温かいご支援に感謝します

また、明治安田生命保険相互会社松江支社から「私の地元応援募金」の寄附をいただき、10月2日(火)に目録贈呈式を行いました。

「私の地元応援募金」は、同社の「地元の元気プロジェクト」の取組の一環として、従業員の方々が自分の出身地等ゆかりのある地域を指定して募金し、同社からの寄附を上乗せして支援する活動です。

益田市へは令和4年から毎年寄附をいただき、今回で3回目となります。いただいた寄附金は、健康教育や健康相談等に活用させていただきます。

【問い合わせ先】 市政企画課 ☎ 31-0121